



例年にない豪雪

除雪にフル回転

降りしきる雪、みるまに増え続ける積雪。例年にない豪雪に、町の除雪班は24時間フル回転で、主要幹線の路幅の確保はもちろん、生活道路網の確保に全力投球しております。

各家庭においても、屋根の雪おろし、避難通路の除雪、軒下の歩行を避けるなど、雪による事故を未然に防止しましょう。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

	1月31日現在	(前月比)
総人口	25,582人	(16人増)
男	12,512人	(7人増)
女	13,070人	(9人増)
世帯数	7,144世帯	(14世帯増)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

印刷所 KK 秋北新聞社

議会全員協議会開く

新都市計画街路は10路線

鷹小改築敷地は結論出ず

町長召集の議会全員協議会は、一月二十四日午前十時から役場会議室で開かれ、鷹巣小学校改築場所と都市計画の街路計画について、これまでの経過を報告するとともに議会の考え方を聞きましたが、鷹小改築場所については結論を持ち越しました。

鷹巣小学校改築場所については、まず、高橋教育長が、これまで町内各層との懇談会を開いた経過を説明しました。

その内容は、一部に中信かあけぼの町地内への移転を望む意見もあったが、大部分の人は現在地への建築が好ましいとの意見であった。その理由として▽通学上便利である。▽環境がよい。▽学校の位置はむやみに変更すべきでない。などであったと説明しました。

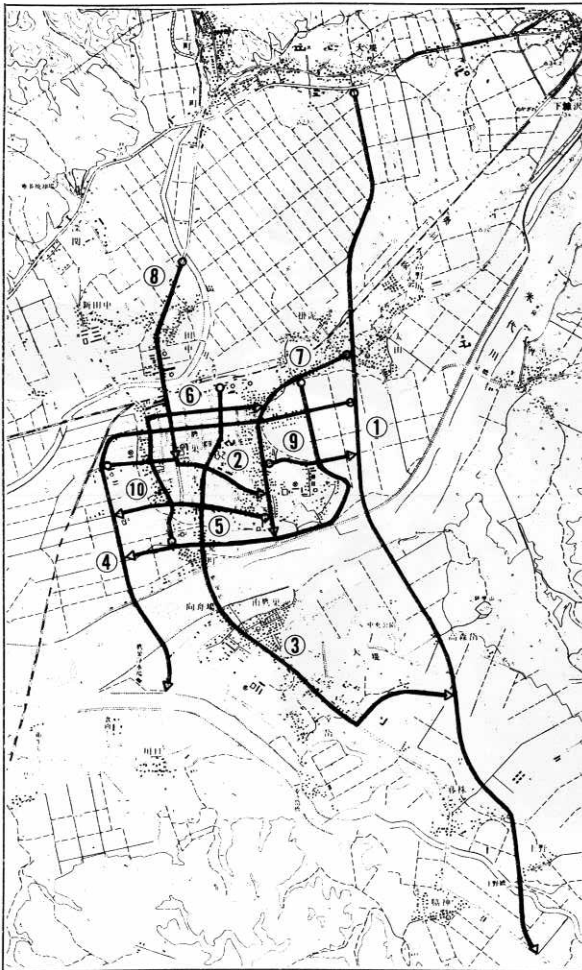
これに対して、議員からは▽借地となっている神社敷地の購入メド。▽事業実施時期と建築費。▽東小との関係。▽中信への移転などの質問や要望が出されたことから、議会としてさらに検討の必要があるとして結論が得られず、改めて議長召集の議会全員協議会を開いて再検討することになりました。

また、都市計画街路計画について

では、新田建設課長が、昭和二十五年の鷹巣大火後から、これまで都市計画事業として実施した土地

区画整理、街路、公園、下水路などの各工事について説明するとともに、今回の新都市計画街路については、一〇五号鷹巣バイパスが、予算のつきやすい都市計画路線として実施することになったことから、他の路線も、県の指導により原案を作成したものであることを報告しました。

鷹巣都市計画道路の変更(案)



計画原案によると、新都市計画の街路は、現在工事中のバイパスを含め十路線。各路線の幅員は十六メートルから二十五メートルまでが予定され、バイパス(あけぼの町)から住吉町へ中岱へ中岱橋、そして川口の県道鷹巣川井堂川線を結ぶ太田川口線など、次のようになっています。

- ①大堤鷹巣小森線(延長六千八百四十メートル)
- ②中岱農林高校線(一千二百八十メートル)
- ③駅前陣場傍線(四千七百五十メートル)
- ④太田川口線(三千八百二十メートル)
- ⑤掛泥中岱線(二千八百三十メートル)
- ⑥舟場天南線(二千八百三十メートル)
- ⑦太田旭町線(一千七百五十メートル)
- ⑧田中大町線(一千九百九十メートル)
- ⑨農林高校北線(六百九十メートル)
- ⑩横町線(一千七百七十メートル)

町長日誌

1月16日～1月31日

16日	町内校長会	16日	議会報編集委員会
17日	全県高校選抜バレーボール大会	16日	住居表示特別委員会
19日	町長と語る会(沢口地区)	20日	建設水道委員会
20日	青山荘新年会・誕生会	21日	交通対策特別委員会
21日	建設水道常任委員会	21日	日本社会党旗びらき
22日	財産区管理会合同委員会	23日	会派予算折衝
22・23日	議会各会派と新年度予算についての話し合い	23日	日本共産党旗びらき
24日	議会全員協議会	24日	鷹巣町保育園保護者大会
25日	町民卓球大会	25日	報酬審議会
26日	鷹巣町保育園保護者大会	28日	町有林視察
28日	新春芸文懇親会	29日	鷹巣営林署との協議会
30日	地区労「新春旗開き」	30日	インターハイパレーボール会場誘致陳情(秋田市)

議会日誌

1月16日～1月31日

税 の 申 告 日 程 表

日 時	会 場	申 告 時 間	
		午前 9 時～正 午	午後 1 時～午後 4 時
2・16	月 田 中 会 館	田中	新田中・南田中
17	火 上 町 児 童 館	大堤	綴子上町
18	水	綴子下町	
19	木 糠 沢 会 館	向黒沢・糠沢	糠沢
20	金 小 田 会 館	小田・田子ヶ沢・松原	
	前 野 会 館	前野団地・昭和	
21	土 蟹 沢 会 館	蟹沢	
	緑ヶ丘会館	緑ヶ丘・佐助岱	
23	月 今泉センター	今泉	
24	火 前 山 会 館	前山・黒沢	
25	水	深閑・相善町	相善町
26	木 坊 沢 公 民 館	黒沢・坊沢上町	坊沢上町・羽立
27	金	坊沢大町・新屋敷町	新屋敷町・街道町
28	土 中 屋 敷 会 館	中屋敷	
	坊 山 会 館	四渡・坊山・湯ノ岱	
3・2	月 役場大会議室	湯車・川口・小ヶ田	
	役場第1第2 会 議 室	営庶業者（白色申告者）及び資産税関係納税相談（税務署からの通知者）	
3	火 舟 場 会 館	舟場	
	堂ヶ岱会館	堂ヶ岱	
4	水 沢 口 農 協	藤株・小摩当	脇神・上野
5	木 小 森 会 館	小森	
6	金 三ノ渡会館	上舟木・明利又	松沢・黒森・三ノ渡
	役場大会議室	営庶業者申告相談（税理士会）（税務署からの通知者）	
7	土 葛 黒 会 館	中畑・大畑・与助岱	葛黒・門ヶ沢

（3月9日以降の日程は、3月1日号に）

所得税の確定申告は

二月十六日からです

昭和五十五年の所得税の確定申告は、二月十六日から受付が始まります。申告期限は三月十六日ですが、期限間近になりますと税務署はたいへん混雑しますので、なるべく早目に済ませましょう。

所得税は、個人が一年間に得た所得に対してかかる税金です。確定申告をしなければならぬ

のは、次のような方々です。

▽事業をしている人、不動産収入のある人、土地や建物を買った人などで、五十五年中の所得の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

▽サラリーマンの方で、給与の年収が一千万円を超える人、二か

所以上から給与を受けている人、給与以外の所得が二十万円を超える人。

サラリーマンの場合は、普通給料やボーナスをもらったとき、所得税は源泉徴収で天引きされ十二月の年末調整によって一年間の所得税が精算されますので、確定申告の必要はありません。

しかし、確定申告をしなくてもよいサラリーマンの方でも、次のような場合は確定申告をしないと、源泉徴収された所得税が戻ってきません。

▽住宅を新築したり、新築の住宅を購入したとき

▽入院などで多額の医療費を支払

つたとき

▽災害や盗難にあったとき

―――などです。

前年に確定申告をした人は、税務署から申告書用紙などが送られてきますので、必ずその用紙で申告してください。

申告書の書き方などわからない点がありましたら、お気軽に大館税務署におたずねください。

贈与税の申告と納税

贈与税は、個人から財産をもたらしたときに、もらった人にかかる税金です。

財産をあげたり、もらったというのとは夫婦や親子、親族間で行われることが多く、財産を分けてもらったが、贈与税の申告はいつうっかり忘れてしまったということがよくあります。

たとえば、マイホーム資金が足りないのに、親から援助してもらった場合に「ある時払いの催足なし」とか「出世払い」のような金銭貸借があったり、また、金銭のやりとりなどで親の土地を子供名義にしたり、株式の名義を変更した場合などは贈与税がかかります。

贈与税は、五十五年中に個人からもらった財産の価格の合計額が六十万円を超える場合は申告しなければなりません。

贈与税の申告と納税は、三月十六日までですが、納税については一定の要件のもとに延納制度があります。

なお、財産評価などおわかりにならない点は、大館税務署におたずねください。

映画ファイルの
利用を

大館、北秋田視聴覚ライブラリーでは、このたび新しく十本の十六、映画フィルムを購入しました。

今までも町内会、子供会、PTA、公民館の各学級、各団体で利用され、大変好評を得ております。新しいフィルムも内容が充実していますので大いに利用ください。

利用申し込み、お問い合わせは教育委員会社会教育課（電話二一―一―一）、利用相談は鷹巣公民館（二一―一三〇）へ連絡ください。

フィルム紹介――

- 〔大人・子供向け〕
- ▽竹とんぼの空―ともだち―
- ▽25分 ンスキー上達の練習法
- ▽17分 ヴィンディイしごころう
- ▽38分 海のあした―54分
- ▽前線と天気の変化―21分
- ▽サ―カスつ子大ちゃん―46分
- ▽空とぶヤゴ―12分

〔PTA・一般向け〕

- ▽十代の非行と親の責任―30分
 - ▽私たちのもう一つの顔―偏見の構図1―31分
 - ▽幼児と絵本―30分
- ※青少年の健全育成に大いに役立ててください。

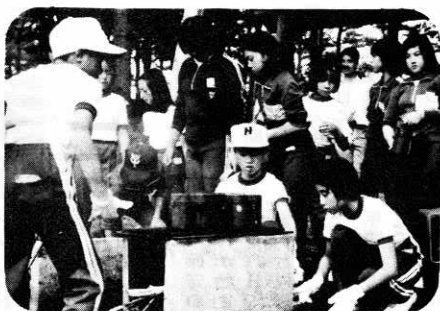
町子ども会育成連絡協議会

『活発な活動が認められ』

優良団体で全国表彰

町子ども会育成連絡協議会（藤原愛会長）は、長い間の活発な活動が認められ、二月九日から三日間、宮城県秋保町で開かれた第十四回全国子ども会中央会議の開会式で、社団法人全国子ども会連合会から表彰を受けました。

町子ども会育成連絡協議会は、昭和二十六年に「子ども会育成会」として発足、三十一年の町村合併後に現在の名称に変更するとともに全町に組織を拡大。現在では八十単位子ども会（一千九百四十八



三十九年から毎年行われている子ども会リーダー養成キャンプ

人）で構成されています。

各単位子ども会では、それぞれ独自の活動を展開しているが、連絡協議会としては▽三十九年からのリーダー養成キャンプ村の開設（八月）▽四十三年からは全町子

あなたの声をお待ちします

町長への手紙

公聴活動の一環として二月十五日から四月十五日まで「町長への手紙」を行います。

町長への手紙は、みなさんの意見や要望を町政に反映させ、

ども会相撲大会（八月）▽四十九年からは全町タコ上げ大会（二月）の年間三大行事をはじめ、定期的に世話人研修会を開くなど、子ども会の健全育成のために意欲的な活動を展開しております。

表彰理由も「子ども会育成のための組織が全町に拡大され、活動面でも積極性に富み継続実行され、他の模範である」と、評価しております。

なお、県内の子ども会育成団体で、同会から表彰を受けたのは当町の子ども会育成連絡協議会が初めてです。

住民参加の町政をすすめるため、毎年この期間に行っているもので、大きな成果をあげています。

手紙の用紙（黄色）は、本紙十三、十四ページを利用して刷り込みしておりますので、線にそって切りぬき、切手をはらないでお近くの郵便ポストにおい

みなさからいただいた手紙は、それぞれ検討の上、町政に反映させていくとともに、質問については個人ごとに回答を行うほか、住民の多くの人に関係があると思われることについては、広報に掲載、回答を行います。

この町をより住みよく、より豊かに発展させるため、どしどしお寄せください。

なお、刷り込みの「町長への手紙」は、四月十五日差し出しまで切手は不要です。

郷土史年表

(25)

西暦	年号	事	項
一八七五	明治八	○沢口小学校、脇神郷倉の前に創立児童約二十名 ○綴子小学校は児童数増加のため、武内成運宅に移転・内館塾は廃止す。 ○七座山天神宮にあった梵鐘を鷹巣の浄運寺に移す。 ○十一月、第二警察出張所鷹巣分屯所を設置す。 ○摩当村郷高、三六八石五斗七合、戸数九七戸 ○地租改正行わる。 ○三月 成田秋斎歿（七十二歳） ○地租改正により 第二分掌を鷹巣に置く ○摩当村と太田新田村が合併して栄村と改称す。 ○県内の小学校児童に、一斉に校名焼印木札（就学札）を胸につけさせる。 ○西南の役おこる。 ○鷹巣警察署 創設 ○八月三十日 坊沢学校を永安寺内に創設する。児童数四〇名 ○大小区制を廃止、区役所、町村事務所制となる。 ○栄村は鷹巣村と組合せ、「鷹巣村外一ヶ村事務所」を鷹巣村に置く。 ○十月三日、鷹巣小学校校舎新築落成 ○十一月二十九日 第一回種子交換会（種苗交換会の前身）秋田に開かる。 ○竜森小学校が、七日市小学校の小猿分校として誕生す。 ○十二月十八日 太田の小平善治宅焼失す。 ○米一石、鷹巣相場 五円十銭 (次号へ続く)	
一八七六	明治九		
一八七七	明治一〇		
一八七八	明治一一		

福原さんに医療功労賞



住民の健康維持 増進に
地道な34年の活動

住民の健康維持、増進に地道な

活動を続けている医療従事者の功績をたたえる「第九回医療功労賞」に栄字摩当、助産婦福原ミチエさん(60)が選ばれ表彰を受けまし

た。同賞は、読売新聞社が主催、厚生省、日本テレビなどの後援によるもので、今回の受賞者は、県内からわずか二人。

重度身体障害(児)者の入院に

介護見舞金を支給

町では、昭和五十四年度から重度身体障害(児)者、重度心身障害(児)者が入院した場合、その介護人に対し見舞金を支給し、障害者の福祉の増進を図っています。入院介護見舞金支給対象者は、重度身体障害(児)者の一級、三

級、重度心身障害(児)者の療育手帳A級所持者が入院した場合に三親等以内の親族および姻族が介護したときとなっています。入院介護見舞金は、三十日を単位に一月とし、基準看護承認病院内に入院した場合は一月五千元

福原さんは、昭和十八年に東京助産女学校で産婆資格を取得。二十一年に旧綴子村の国保診療所の保健婦となり地域の環境衛生、母子衛生、食生活の改善などを指導。二十八年に自宅で助産婦を開業してからは、施設分べんが盛んになった四十年代前半まで、地元の摩当を始め大沢、李、田沢で赤ちゃん約三百人を取り上げるとともに、妊婦教育に取り組み、積極的な訪問活動を行いながら母子の健康管理の向上に務め、妊婦の過労と栄養不足、未熟児などの健康指導に大きな成果をあげました。以後は、県の嘱託として妊産婦の指導と新生児の訪問指導。町の一人ぐらし老人の介護人、妊婦相談や赤ちゃん検診、集団検診など、住民の健康維持、増進に毎日多忙な生活を送っています。

福原さんの表彰は、このような三十四年間にわたる地道な保健衛生活動が認められたものです。

基準看護の承認を受けていない病院、および診療所に入院した場合、一月七千円の介護見舞金を支給するものです。

なお、老人入院介護費、生活保護入院介護費等、他法による措置があるときは、この介護見舞金は対象となりません。

まだ支給を受けていない方、また制度に対するお問い合わせ等は、町民課福祉係(電話二一—一—内線二二四)におたずねください。



図書館だより

寄贈図書紹介

成田直衛翁顕彰会より

九月児童公園に成田直衛翁の胸像を建立した翁の顕彰会では協賛金に余裕ができたので、左の図書(五十万円相当)を寄贈してくださいました。

小原国芳選集全六巻、秋田の土と人・東大寺辞典・秋田藩史古文書用字用語大辞典・古文書文例大辞典、歴史新書世界史全十八巻(以上は全部入荷したものです)。

未刊(継続発刊の予定)のため一部しか入荷していないもの、仏教教育宝典全六巻(一と六未入) 福沢諭吉選集全十四巻(一と三だけ入) 日本城郭史研究叢書全十二巻(一だけ入) 歴史新書日本史全百八十一巻(二〇八巻入) 国史大辞典全十五巻(一と二だけ入) 名宝日本の美術全二十六巻(二十六だけが入)

入荷分は整理して貸し出しできるようになっていきます。

ロータリークラブより

鷹巣町ロータリーより、今年もまた左の図書が寄贈されました。ロータリー文庫はこれで九百七十二冊になっています。

図解自然観察シリーズ、昆虫たち三巻、水の動物三巻、鳥と動物三巻、人物日本女性史全十二巻



鷹巣地区、三十三歳 厄払い一同より

今年三十三歳厄払いの人達からはつぎのように八万五千円相当の本が寄贈になり、注文中です。

母と子の絵本三十八巻、図解まんが日本史十二巻、世界偉人自伝全集二十巻、名作落語十二巻、発明発見物語全集十巻

小林さんらから

この外、今年度に入ってから小林キヨさんから図書購入費として三万円、高坂祐司さん、青木清さんからそれぞれ新刊本三冊ご寄贈ありました。



第18回町民卓球大会

団体は全通(男子)と役場(女子)

— 2百人が熱戦を展開 —

第十八回町民卓球大会は、一月二十五日午前九時から鷹巣体育館で開かれ、団体や個人など九部門におよそ二百人が参加、午後四時過ぎまで熱戦を展開しました。

結果は、団体では男子が全通A、女子は役場がそれぞれ優勝したほか、男子オープンでは佐藤選手(深関)が三年ぶり二回目の栄冠を飾りました。

各部門の成績は次のとおりでした。

- ▽一般男子団体 ①全通A (佐藤宗一 永井正徳 田中実) ②鷹巣交通 ③社会保険 深関クラブA
- ▽一般女子団体 ①役場 (畠山洋子 佐藤栄子 寺田恵美子) ②沢口農協 ③深関クラブ 鷹中OB
- ▽一般男子シングルス ①戸嶋功

- 樹 ②佐藤博 ③田中実 高坂操
- ▽一般女子シングルス ①小塚アチ子 ②寺田恵美子 ③佐藤栄子 木村恭子
- ▽男子オープン ①佐藤司 ②照内直光 ③佐藤元範 松尾陽悦
- ▽ベテラン (35歳以上) ①山口章 ②畠山逸美 ③羽沢秋夫 高橋四郎
- ▽中・高男子シングルス ①斉藤博美 (鷹高) ②伊藤博則 (同)
- ③堀内徳美 片岡浩成 (同)
- ▽中・高女子シングルス ①吉岡益美 (鷹高) ②佐藤恵子 (鷹中) ③高橋美紀子 (鷹高) 成田江利子 (鷹中)
- ▽ママさん個人 ①岸田利子 ②成田京子 ③三沢悦子 戸嶋京子

水道の技術者に 女性二人が合格

日本水道協会では、このほど秋田市で給水装置工事の責任技術者と、配管技工二級の資格試験を行い、その結果を発表しましたが、当町から二名の女性が見事合格しました。

配管技工二級には住吉町・和田テイ子さん(33)、責任技術者には大町・間瀬たつ子さん(29)がそれぞれ合格したもので、いずれも女性には難関といわれ、現在、県内の女性の配管技工二級技術者は三人、責任技術者は十七人だけです。

二月は固定資産税第四期

小学校入学児童に

ランドセル・半額補助

町教育委員会では、経費負担の軽減や交通安全、また不必要な見えや競争心をなくするという見地から、昭和四十九年度の小学校と中学校に入学する児童生徒からランドセルを統一。小学校入学児童には、昨年度まで無償支給するなど定着を図り、一定の成果をあげることができました。

教育委員会では、好評を得て進めてきたランドセルの統一を、更に

に推進するため、この四月に入学する児童生徒に対しても協力を求めることになりました。

ランドセルは、中学校に入学する生徒に対しては、これまでどおり全額自己負担となりますが、小学校に入学する児童に対しては新年度は町で半額の補助を行うことになりました。

小学校入学児童には、直接保護者にランドセル購入割引券をハガ

キ印刷で送付しておりますので、次の取扱店で、三月一日から通知書と引きかえに直接二千五百円(五千円のうち半額補助)で買い求めるようにしてください。

中学校進学生徒のランドセルは五千八百円です。

▽取扱店 ①高坂呉服店 なかしまかばん店 いとく鷹巣衣料店 きむら

なお、ランドセルはズック性で、全町の小学校が共通。色は、男子が青、女子が赤。中学校は青で、男女の区別がありません。

小学校新入学児童のいる家庭で、購入割引券の届かない方がありましたら教育委員会総務課(電話二一—二一—)に連絡ください。



— ママさんスキー教室 —

今年も、家庭婦人に、スキーを通して身体を鍛えていただき、健康な生活を送ってもらおうと、1月30日から5日間、町営薬師山スキー場で「ママさんスキー教室」を開きました。

今回の受講生は70名。色とりどりのウェアに身をかためたママさんスキーヤーは、先生の指導のもとに楽しそうにすべっていました。

むし歯のない 元気な子

＝ 3 歳児 31 人を表彰 ＝



昭和五十五年度三歳児「むし歯のない子」の表彰式が、二月二日午後一時三十分から鷹巣公民館で行われ、男十九人、女十二人、計三十一人が表彰され、出川町長から子どもたち一人一人に賞状と賞品が贈られました。

今回の対象者は、昭和五十二年一月一日から十二月三十一日まで出生した三百四十六人。昨年の第一次検診では七十九人のむし歯のない子がいましたが、一月二十二日に行った第二次検診では三十八人が罹患。結局、該当者全体の九・六％にあたる三十一人が表彰を受けたものです。

表彰式で、検診に当たった佐藤正孝医師は、「当町は、フッ素を歯に導入する予防処置などを行って、歯は健康の第一歩であるの

で、食後の歯みがき、糖分の制限、バランスのとれた食事、歯の定期診査、早期治療など、むし歯は伝染病でないの自分自身が気をつける——」などを述べました。

最後に、受彰者の母親を代表して、山城タミ子さんが謝辞を述べ式を終わりました。

受彰者は次のとおりです。

山城 大介(克則 長男) 西横町
津谷 亮(徹 長男) 東旭町
長岐 光栄(勇治 長男) 南田中
戸嶋 陽一(正 長男) 街道町
長崎 洋平(兵穀 二男) 西旭町
佐藤 義隆(仁三郎 長男) 相善町
松尾 貴志(績一 二男) 太田
菊地 やよい(敏之 長女) 舟場
成田 大典(順治 長男) 西横町
高橋 由美子(吉野 学園) 吉野
桜庭 順子(敏博 長女) 前野
進藤 万理子(武 長女) 掛泥
下山 由美子(正夫 長女) 掛泥
本城 谷美香子(光典 長女) 小摩当
兔沢 幸子(寿朗 長女) 綴子下町
小笠原 誠(教雄 二男) 前山
佐藤 祐次(貞一 二男) 田子ヶ沢
工藤 雄平(正美 長男) 七日市
亀山 智子(昭夫 長女) 旭町
松田 純子(淳一 長女) 掛泥
金沢 学志(憲一 長男) 田中
高坂 拓哉(正平 二男) 西横町
長岐 義行(直介 長男) 七日市
佐藤 智章(吉章 長女) 葛黒
渡部 勢津子(猛 長女) 南鷹巣
中島 豊明(二男) 川口
佐藤 史子(正孝 二女) 新松葉町
津谷 宣和(繁美 長男) 羽立
長谷川 達介(正一 長男) 太田
田森 洋平(洋道 長男) 福住町
佐藤 雄美(勝美 長男) 綴子下町

おしらせ



第九回生活工夫展

第九回大館北秋田生活工夫展は、二月二十、二十一の両日、鷹巣公民館ホールで開かれます。

工夫展には、生活改善グループや婦人会員たちが、生活の向上をめざして知恵をしぼった食品類や衣類、手芸品など、およそ三百五十点が出品されます。

3月1日大野台で

県民歩くスキー

県教育委員会や秋田フィナンランド協会などが主催する「県民歩くスキーのつどい」が、三月一日午前十時から大野台ハイランドを会場に開かれます。

歩くスキーは、ここ数年、積雪地における冬季野外活動として普及はめざましいものがあり、今回は昨年に続いて第二回目の開催です。

当日は、午前十時から開講式の

あと歩くスキーの基本、お昼は豚汁のサービスがあり、午後一時から二時までコースを歩くことになっています。

参加希望者は、二月二十一日まで町教育委員会歩くスキーの係まで申し込みください。参加料は無料です。

なお、参加者全員に記念タオル、記念バッチを差しあげます。

薬師山アルペン

スキー選手権大会

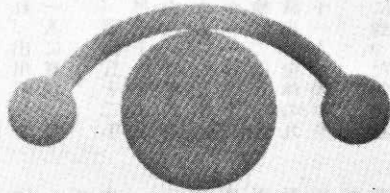
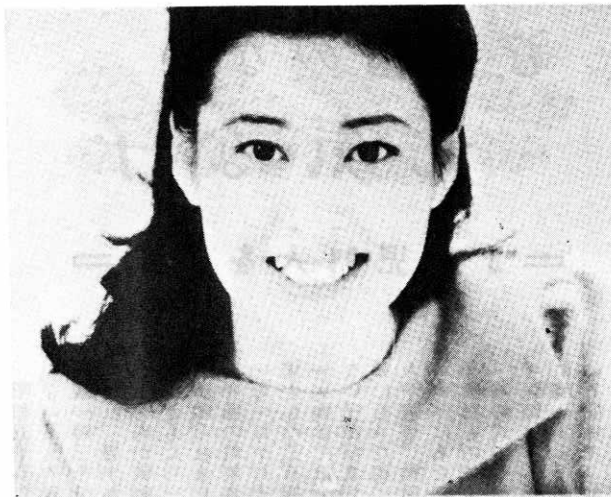
鷹巣スキークラブ主催の第四回薬師山アルペンスキー選手権大会が、二月二十二日午前九時から町営薬師山スキー場で開かれます。

種目は、回転が小学校四年男子と四・五・六年女子。大回転が小学校五、六年男子、中学校、高校、一般男女となっています。

“冷害と転作”を テーマに研修会

町では、モデル中核農家育成事業の一環として、二月二十四日午後一時三十分から四時まで、役場三階大会議室において「冷害と転作」をテーマに、研修・講演会を開きます。

当日は、東北大学農学部助教授酒井惇一氏の「八十年冷害原因と農家経済—水田再編第二期と複合経営の取り組み—」についての講演もあり、多くの参加者をお待ちしております。



がんばってます 願ってます
物価の安定

「がんばってます。願ってます。物価の安定」——をキャッチ・フレーズに、ふだんの暮らしに、関係の深い商品などについて、値段の据え置きを中心とした



がんばってます 願ってます
——物価の安定

お店からお届けします
小さな善意の贈り物

小売価格の 据え置き運動

物価安定
推進運動

「物価安定推進運動」が行われています。

この運動は、商店街の小売店が自主的に選んだ商品について、その値段を据え置いたり割り引いたりするもので、三月末まで続けられます。

「少しでも消費者のみなさん

に喜んでもらおう」という、いわば小売店からの「小さな善意の贈り物」といえます。

このように、小売店の自発的な善意の運動ですから、値段を据え置いたり、割り引いたりする商品は小売店によってまちまちですが、値書きビラなどで店頭に掲示される

ことになってい

ます。また、この運動に参加している小売店には、写真のような全国統一のポスターやステッカーがはられます。なお、商店街の小売店が自主的に始めたこの「物価安定推進運動」を、国や都道府県なども支援することになっています。



むくみ

丹念にマッサージを

▽むくみとは△

むくみとは、血液成分の一部である水分や塩分、血しょうタンパクなどが、毛細血管などからもれ出て、体の組織の細胞と細胞の間にたまった状態をいいます。

むくみは、外見上は、はれぼったく見え、指で押すとくぼみがでるのが普通です。これは組織内にたまった血液の成分が移動するからです。

むくみは、全身に見られることもあり、また、首や顔、ふくらはぎなど部分的に起こることもあります。

むくみの原因として考えられるのは、疲労が重なった場合などいちがいに病気といえないものから、栄養のアンバランス、さらには心臓病や腎臓病などの恐ろしい病気にいたるまで、さまざまです。

▽疲労や栄養障害が原因なら△足のむくみにはマッサージを足の指先から少しずつ、ひざに向かって十五分くらい強く筋肉をもみほぐし、寝る時には足を少し高くして休めます。

そのほか、首すじや肩のこりのもみほぐしなどで、血行促進



をはかり心臓の働きを助けてやるようにすると効果があります。

また、お酒の飲み過ぎや、塩分のとり過ぎ、偏った食事などから栄養障害が起き、その結果、手足や顔がむくむことがあります。水と塩分を制限し、タンパク質やビタミンB₁、鉄分などが不足しないよう調和のとれた食事を心がけましょう。

全身のむくみがひどく、しかも習慣的に続くようなときは、他の病気が原因の場合も考えられますから、医師の診断を受けましょう。

▽ひどいむくみは△

脳卒中などで、ひどく手足がむくんだ時は、そのままにしておかないで丹念にマッサージを。指を一本ずつ根元に向かって、もむようにさすり、むくみがひき、小じわが出てくるまで、続けてさすりましょう。

中小企業のみなさんへ

倒産防止のための四つの制度

中小企業の倒産を防止するため、国では
次のような四つの対策を講じています。

中小企業倒産対策貸付制度

取引先の企業が倒産して、売上が減ったり、売掛金の回収などが困難になった場合、緊急に必要となる運転資金を融資するものです。
▽貸付額 すでに借りている金額の残額（既存借入残額）の多少

にかかわらず、一企業当たり、中小企業金融公庫の「中小企業資金」は二千万円、国民金融公庫の「生業資金」は五百万円です。
▽貸付金利 通常利率（昭和五十

五年十二月一日現在八・八％）。ただし、民間金融機関が企業再建のために金利の引き下げを行う場合、それに応じて金利を下げる場合があります。
▽返済期間 五年以内、据置期間は一年以内です。
▽融資機関 中小企業金融公庫、国民金融公庫

中小企業倒産防止共済制度

この制度に加入していると、取引先の企業が倒産して売掛金などの回収ができなくなった場合、あらかじめ積み立てた掛金の額に応じて共済金の貸付けを受けること

ができるものです。
▽毎月の掛金 五千円から五万円まで、五千円きざみの十種類（掛金総額は二百十万円まで、最短期間四十二ヵ月）。

▽貸付額 掛金総額の十倍の範囲内で、回収困難となった売掛金などの被害額に相当する額。
▽貸付条件 無担保、無保証人、無利子。
▽特典 掛金は税法上、必要経費または損金に算入されます。
▽加入申し込み先 商工会

倒産関連特例保証制度

金融機関から融資を受ける際に、借入の円滑化を図るため、信用保証協会が借入債務を保証する制度が「信用保証制度」ですが、一般保証とは別わけて、倒産企業と取引のある中小企業者の連鎖倒産防止のために設けられているのが、「倒産関連特例保証制度」です。

▽対象となる中小企業者
①金融機関の分を除く負債総額が十億円以上の大口倒産企業（大臣指定官報で告示）に対する売掛金の回収が困難となり、経営の安定に支障をきたしているとして認められる中小企業者で、五十万円以上の売掛金債権など

があるか、取引依存度が二十％以上の場合。
②通商産業大臣が指定した不況業種に属する中小企業者で、最近三ヵ月の売上高が前年同期に比べて十％以上減っている場合。
なお、①②いずれも、町長の認定が必要。
▽申込先 秋田県信用保証協会大館支所、または貸付を受けようとする金融機関。

倒産防止特別相談事業

商工会議所および商工会連合会では、商工調停士、弁護士、公認会計士、中小企業診断士などで構成する「倒産防止特別相談室」を設け、倒産の恐れのある中小企業者の相談に応じています。

相談を受けると、再建の見込みのある企業についてはその経営内容をは握・分析して再建方策について検討し、決済すべき手形の処理をはじめ債権者・銀行などへの協力依頼等の業務を行います。

なお、相談の申し込みは、秘密の厳守および信用の確保を図るために、窓口への来訪および電話による相談のいずれの方法でも受け付けています。
相談に要する費用は、無料です。（ただし、訴訟提起などの法律手続きを必要とする場合の費用は、相談者の負担となります。）

明るい暮らしに
郵便局の簡易保険

簡易保険新加入運動実施中

「郵便局の簡易保険」は、大正五年創業以来、手軽に安心して加入できる「国営の生命保険」として、多くの皆さまからご利用をいただき、これまでにご加入者からお預りしている保険料は十四兆円を超えております。

その大部分は「簡保資金」として、町や村に還元融資され、学校、住宅、道路などの公共施設の建設資金として活用されており、当町にも現在五億三千七百万円が融資され、みなさんの生活の向上に大きく貢献しています。

最近の私たちの生活は、交通事故をはじめとするいろいろな事故災害が多く発生し、また一方、お子さまの教育資金や老後の生活保障など将来への不安も少なくありません。

郵政省では、本年一月から三月までの間「簡易保険」のなお一層の普及を図るため、政府関係各機関の後援、協賛を得て、「明るい暮らしの設計簡易保険新加入運動」を全国的に展開しております。

簡易保険の内容も保険料の引き下げをはじめとして、加入年金範囲の拡大など、さらにご加入しやすくなっております。

明るく住みよい町づくりと、保障のある豊かな暮らしの生活設計に、「郵便局の簡易保険」を活用なさってはいかがでしょうか。

親と子が 読書感想発表

西小学校冬休み作品



鷹巣町立西小学校では冬休みに、親と子が同じ本を読んで、話し合うことをすすめてきた。

同校は全日本健康優良学校特選校の表彰を受けている。今年度は体の健康と合わせて心の健康の大切なことを考え、家庭読書を奨励し公民館と連携をとりながら、「読書の仲間づくり」をすすめてきた。

去る一月二十六日、親と子が同じ本を読んだ感想発表会を開き、話し合いをし、助言者から指導をおおいだ。

発表された本

▽ 低学年の部 一年「おじいちゃんとはんちゃん」「とべないハクチョウ」「モチモチの木」「五つの花のえき」、二年「天にのぼ

った子ども」「ひょう山」「ふえふきとうげ」「ながくつをはいたねこ」

▽ 中学年の部 三年「ふしぎな鳥がくる」「くらげのおつかい」「ひまわりの愛の花」「ピーターパン」「家なき子」「王さま名たんでい」、四年「ゆみ子とつばめのおはか」「ナポレオン」「北極ギツネ」「春を告げる鳥」「スズメの四季」

▽ 高学年の部 五年「百姓の足とぼうさんの足」「大工と鬼六」「海から来た少女」「生きていくこと」 六年「美しい暦」「花岡事件」「くもの糸」「なぞの宇宙物体X」「風の又三郎」「小泉八雲全集」

家族の愛情に涙を流す子

「とべないハクチョウ」を読んだ一年生の野呂友香さんが、「北海道のトウツ湖で、傷ついた子どもの白鳥を残してゆけなくて、家族の白鳥が何回も、もどってきます。この本を読んで、おとうさんや、おかあさんがいないと、大変だなあと思いました。」と発表すると。

母親のタエ子さんは、「白鳥が家族単位で生活し、親子の愛情が人間以上に深いことを知りました。友香は涙をいっぱいためて読んでいました。この子にもやさしい心があるんだな」と思い、この純粋さを忘れないでほしいとねがっています。」と述べていた。

子どもに合った本を 与えること

助言の先生方は「親も子も表現力がすばらしい。」とほめながらつぎのようなことを述べていた。

朝日了回先生、「夕日の美しい空を子どもといっしょに眺めてやれるような親であってほしい。」

一関祐紀先生「感想文は本を読んで、すぐ書かないで、三〜四日して、心に残っていることを書いた方がよい。」

嶺脇先生「子どものために一月に一冊の本を買い与えるよう家庭で予算をくむようにしてほしい。」

話し合いの中では、本の選び方が中心話題になり、漫画ばかり読んでいると、ものを考える力が弱くなり、よくない言葉を使うなども話し合われた。本は個人の能力や、趣味、関心のあるものを与えるべきことが強調された。

部落訪問



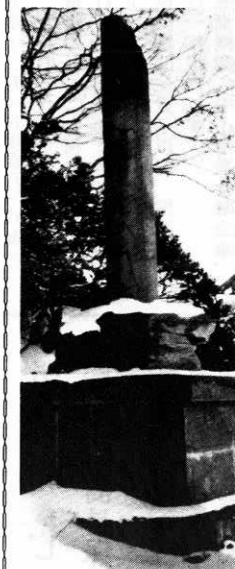
かわ ぐち
二川 口二

米代川の橋を渡り、右へ曲る道が県道、鷹巣合川堂川線である。橋から約一・五kmの所に川口部落三十二世帯がある。

ここは私が毎日通勤する道なので、一月三十一日、中島喜代治さん宅に立寄り、いろいろと昔からの思い出話を聞く。

昔、米代川が大きく曲りくねって蛇行していた頃、小猿部川がここで合流していたことがあった。「川口」の地名はここから出たものと思われる。鷹巣から大野台を通り阿仁部へ出るための渡船場があり、古くから数軒の家があった。前田家は渡舟業を営んでいたと伝えられている。

今から凡そ三百年前(中央小百年史による)小ヶ田から中島家の先祖が移住し、堤をつくり水田を開いてから人家が増えたという。



秩父宮殿下記念碑

今、部落の東の方に、田圃をはさんで、樺や杉の大樹に囲まれた大邸宅が見える。百二十年前に建てられた中島家の本家(当主・忠輝氏)の家である。

先々代の忠蔵氏は開田と、営農近代化に、先代の京四郎氏は照夫人と共に、戦時中、託児所、青年男女の夜学、婦人会活動など、社会教育に大きな指導力を発揮し実践してこられた。

昭和十一年秋、大野台の原野で大演習があり、秩父宮殿下が中島邸のえん側で地図をひろげ作戦を練られた。

当時青年会副会長であった喜代治さんは、みんな最敬礼してお出迎えたことや、庶民的にふるまわれた殿下のご様子を思い出して語ってくれた。

この人々は戦後、昭和三十一年に簡易水道を引き、部落会館を建築、三十八年には小ヶ田と共同して大開田するなど、次々と大事業を遂行してきた。現在五十六haの水田がある。

この若妻学級は子どものための家庭教育を中心によく学習し、いろいろ実践している。

(公民館長 長崎 久)



わたしのお母さんは、スポーツが大好きです。走るのが早く、運動会ではいつも一等です。
冬休みに、わたしがレースのスキーで田んぼを走る時は、お母さんもういっしょに走ってくれました。お母さんがこわい顔をするのは、

わたしのお母さん

わたしのお母さんは、スポーツが大好きです。走るのが早く、運動会ではいつも一等です。
冬休みに、わたしがレースのスキーで田んぼを走る時は、お母さんもういっしょに走ってくれました。お母さんがこわい顔をするのは、



綴子小学校 3年
佐藤 洋子

わたしが仕事や勉強をなまけたり、ピアノがなかなか次に進まないときです。

長。秩父威仙先生のご指導によって発足した秋田県では最も早くできた老人の集いです。会員は百二十八名で、行政のお世話にはならないで、すべて会員が会費を出しあい、計画をたて、いろいろな事



綴子寿
会は昭和
三十年四
月一日、
当時の綴
子公民館

老人たちのこの手植えの桜は成長も早く、枝振りもよく密林のようになつたので、三十五代高泉喜久治校長先生の時、間引き移植をしました。現在、残りの六十本余りは樹高六米余になり、春の運動会には見事に花を咲かせて、みんな

綴子上町 高橋 岩吉 (83)

桜の木

業をすすめしたので、結束も固く県から表彰をうけました。
その後、方々に老人クラブが結成されるようになり、昭和三十一年に「秋田県老人クラブ連合会」が誕生しました。
昭和四十一年十一月、時の綴子小学校長・五十嵐謙先生(三十四代)の時に、新しくできた学校の校庭に、みんなで桜の苗木を植えました。

なを楽しませてくれております。私たちが毎春、この桜の木の下に集って楽しみ会をやっております。今年は六十人余り集まりました。これこそ私たちが残した宝の木だと思っております。
昭和五十三年六月には、公民館綴子分館長・佐藤正さんのすすめもあり、綴子地区にある寝たきり老人のための養護施設「青山荘」(施設長七尾四郎氏)の庭園に山つつじや、その他の花や木を植えました。五十本程植えましたが、入所者や職員に大へんよろこばれております。また敬老式や映画を見る会に招かれたりしますので、その時には、入所者と共に庭園めぐりをして楽しんでいきます。

みんなの広場



えぞりんどう

熊本県の県花。山地の湿地に生える多年草。花は日中開いて夜とじる。
(理科センター・阿部達雄先生)

広報のしおり

焼 嗅 (やきかかし) このは、もう忘れられていた節分の行事に「やきかかし」というのがあ

ります。これはひいらぎの枝に焼いたイワシの頭を刺して戸口にかける風習です。邪霊が家にはいるのは防ぐおまじないですが、イワシのほかに、ネギやニンニクなど、くさいものを刺しはさんだり、女性の髪の毛を焼いて添えたりします。ひいらぎを使うのは、ひいらぎは寒中に霜を消す勢いをもつ

ているといわれ、霜雪に耐えて色を変えない緑のみさおがあるから……という意味と、その葉の鋭いトゲが邪鬼の眼を刺すので、鬼が近づかないという効能があるからです。古くから農家では、屋敷の入口にひいらぎを植えておく習わしがありました。

たかのす文芸

夏の日に

鷹巣南中学校二年 佐藤 由美

夏休みの初め
なぜかむしように旅したかった私
むしようにさまよいたい心で
汽車にのった。
まったく初めての一人旅
流れる雲にもにて ただ気の向くまま

ゆれていた私のとなりに
年老いたおばあさんが
そつと腰をおろした。

「どこから来たの、どこの学校？」ときく
私はいやいやながら答えていたが
五分ほどすると、旅の快い風のせいか
楽しそうに笑っていた。

やがて 駅に立ったおばあさん
大きく手を振って見送っていた
あの夏の日の思い出――。

おしらせ



一線美術会委員 九島素二氏

二月の健康相談

成人健康相談は、二十五日まで。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

場所、鷹巣公民館保健相談室。

乳児健康相談は、十九日、五十五年十月生まれとなっています。受付時間は、午後零時半から一時まで。

離乳食実習指導は、十九日、五十五年七月生まれとなっています。受付時間は、午前九時半から一時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所。

麻疹(はしか)の

予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を、二月二十日から二十七日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五十六年二月二十日現在で生後十八か月から三十六か月に至る幼児(ただし、生後十二か月から七十二か月に至る幼児も受けられます)となっています。

五十六年六月二十日まで七十九か月に至る幼児も含まれます。接種時に必要な接種券の交付を受けていない保護者は、事前に役場衛生係へ母子手帳、印鑑を持参の上おいでください。

受付時間は、いずれも午後一時から二時まで。

20日 鷹巣公民館保健相談室(藤原医院) 23、24日 奈良医院 25日 鷹巣公民館保健相談室(としま医院) 26日 北秋中央病院 27日 近藤医院

※接種料金は一人三千七百四十円(円)は、全額町で負担します。※接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

建設工事入札資格

審査申請書を受付

昭和五十六年度において、町で

実施する建設工事の入札参加資格についての資格審査の申請を、二月十五日から三月三十一日まで受け付けます。

町内の業者で、建設業として登録を受けている方で、建設工事入札資格を希望する方は、所定の申請書に町税の納税証明書を添付のうえ、町長あて提出してください。申請用紙は、役場企画財政課で一式三百円で交付しております。

鷹巣体育館利用

申し込みの受付

鷹巣体育館では、五十六年度(昭和五十六年四月一日、昭和五十七年三月三十一日)の体育館利用の申し込みを受付いたします。

申し込み期間は、二月一日から二月二十八日まで。

申し込み書は、鷹巣体育館(電話二一三八〇〇)にあります。申し込み期間後も受付はしますが、二月中の申し込みが優先されます。

中学選抜柔道大会

第一回鷹巣町長杯争奪「県北中学校選抜柔道大会」は、二月二十三日午前九時から鷹巣中学校武道館で開かれます。

善 意

このほど旭町、戸嶋幸男さんから講師謝礼金の一〇、〇〇〇円、

社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽沢口舟場 小塚金蔵さんから亡姉シマさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽堂ヶ岱 小塚茂男さんから亡父宗二郎さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽太田 藤島敏男さんから亡父重蔵さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽高村 裕 長岐直人さんから亡父誠一郎さんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽脇神 佐藤吉次さんから亡父福次さんの香典返し 四〇、〇〇〇円

▽坊沢羽立 佐藤三郎さんから亡父松さんの香典返し 三〇、〇〇〇円



誕生おめでとうございます 1月16日、1月31日

石川 智英(直英 二男)三吉町 戸嶋奈都美(秀雄 長女)坊沢上町 畠山 正和(米雄 二男)舟場

藤嶋 英敏(健悦郎 長男)太田 正田 純男(牧男 二男)桜木町 鈴木 章仁(兼雄 二男)舟見町 倉田 美紀(毅 二女)新田中 伊豆 洋平(肇 長男)南鷹巣 熊谷 厚子(誠一 二女)前山 柏木 祐也(清美 長男)摩当 戸沢 哉子(敦男 二女)前山 佐藤美穂子(広美 長女)妹尾館 成田恵利子(文夫 長女)太平町 金沢 太一(幸治 長男)掛泥 藤谷 智英(勝英 長男)前山 二人の前途を祝福いたします

成田 弘光 掛泥 近藤 久美子 合川町 三沢 省悟 山形県 成田 銘子 西陣場 小松 友武 高野尻 佐藤 秋勝 太平町 高橋 さとみ 阿仁町 松坂 博 能代市 保坂 節子 中屋敷 近藤 節子

おくやみ申しあげます。

五代儀キエ(60歳) 西仲通 藤田与五郎(66歳) 前山 河田 重郎(73歳) 元新町 佐藤 福次(72歳) 脇神 藤島 重蔵(81歳) 太田 佐藤 松(87歳) 羽立 本城 サン(91歳) 藤株 長岐多吉郎(76歳) 七日市 五代儀ブン(78歳) 太平町 藤原 タニ(80歳) 深沢